

平成27年度  
優秀賞

## 株式会社エコープ鹿児島

### 会社概要

株式会社エコープ鹿児島は JA・鹿児島経済連の共同出資により設立され、JA 直営購買店舗を、スーパーマーケットとしてレギュラーチェーン化した会社で県内に 71 店舗展開している。平成 26 年度の売上は 503 億円、従業員数は 1,900 名である。「地産地消」「安心・安全」「地域密着」を基本コンセプトに、地域の活性化や、農業振興を通じた自然環境の保護に取り組んでいる。

### 削減実績

#### CO2 排出量削減率 7%達成（平成 22 年度比）

※電力排出係数の悪化の影響に配慮し、電力排出係数を基準年度（平成 22 年度）に固定して実績排出量を算定し、計画期間（平成 23 年度～平成 26 年度）の平均排出量を評価した。

### 実施した対策

#### 全従業員による削減活動の実施

企業の行動規範の一つに環境問題への積極的な取組を掲げており、朝礼等での従業員への意識向上を図り、不要照明の消灯などの省エネ・節電に、全従業員で取り組んでいる。

また、エネルギー管理委員会を開催して、電力使用量の報告や対策を検討し、各店舗での取組の推進につなげている。

#### 照明設備の更新

県内 5 店舗において、照明を全て LED 照明に更新、その他の店舗においても、2 灯用から 1 灯用の高効率照明に更新を完了しており、電力消費の削減につながっている。

#### 空調・冷凍設備の更新・省エネ

空調・冷凍機について、それぞれ小型化やマルチ化・マイコン制御化を行うなど、効率性に配慮した上で、インバーター制御の設備に順次更新を行っている。また、更新時期にない冷凍機については、制御盤を取り付けて、インバーター制御へ改造するなど対策を行っている。

#### ハイブリッドファン・散水装置の導入

空調の送風口部分に風を受けて回るハイブリッドファンをとりつけ、室内の空気を循環させて温度ムラをなくすことで、電力使用量の削減につなげている。（ハイブリッドファン自体は電力不要。）

また、空調・冷凍の室外機に霧状に水をまく散水装置をとりつけ、本体温度の上昇を防ぎ、効率性の維持を図っており、夏場は、電力の 1～3%程度の削減を見込んでいる。

今後は、冷凍機や空調機の省エネ機器への更新、冷ケースの LED 照明化に取り組む予定である。



ハイブリッドファンの導入



LED・高効率照明の導入  
(写真：LED 照明)



設備のインバーター化  
(写真：デマンド制御盤)